

# 財務諸表に対する注記(光明童園(拠点区分))

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
当該事項なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物並びに器具及び備品  
定額法  
残存価格  
平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については取得価格の10%ただし、耐用年数到来時においても使用し続けている有形固定資産については、さらに備忘価額(1円)まで償却を行っています。  
平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、残存価額をゼロとし、償却累計額が当該資産の取得価額から備忘価額(1円)を控除した金額に達するまで償却を行っています。
  - ・無形固定資産  
定額法  
残存価額  
残存価額ゼロとし、取得価額全額を償却対象としております
  - ・リース資産  
該当事項なし
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 - 当拠点区分で採用している熊本県退職共済制度に基づき、当期末における熊本県退職共済制度への法人負担の掛金累計額を計上している。
  - ・賞与引当金 - 職員の支払いに備えるため、支給見込額に基づき計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当拠点区分は、独立行政法人福祉医療機構の実施する退職共済制度及び熊本県退職共済制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。

- (1) 光明童園拠点財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書(会計基準別紙3)
  - ア 児童養護施設 光明童園
  - イ ファミリーサポートセンター
  - ウ 本部
  - エ 地域療育センター事業
  - オ 児童発達支援センターにここ
  - カ 病児・病後児保育事業
- (3) 拠点区分におけるサービス区分の内容  
光明童園拠点(社会福祉事業)
  - 児童養護施設 光明童園
  - ファミリーサポートセンター
  - 本部
  - 地域療育センター事業
  - 児童発達支援センターにここ
  - 病児・病後児保育事業

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	142,726,459		6,957,213	135,769,246
土地	20,814,896			20,814,896
合計	163,541,355		6,957,213	156,584,142

## 6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当事項なし

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	20,814,896円
建物（基本財産）	135,769,246円
計	156,584,142円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。  
設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）29,902,000円

計	29,902,000円
---	-------------

**8．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高**  
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	250,966,254	115,197,008	135,769,246
土地（基本財産）	20,814,896	0	20,814,896
土地（固定資産）	0		0
建物（有形固定資産）	2,728,574	2,037,815	690,759
構築物	17,622,896	9,438,234	8,184,662
車両運搬具	10,310,285	6,490,686	3,819,599
器具及び備品	26,462,548	22,059,271	4,403,277
機械及び装置	3,824,395	1,413,250	2,411,145
権利	87,258		87,258
ソフトウェア	108,000	3,600	104,400
合計	332,925,106	156,639,864	176,285,242

**9．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**  
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
合計			

**10．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

該当なし

**11．重要な後発事象**

該当事項なし

**12．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当事項なし

# 財務諸表に対する注記(湯出光明童園(拠点区分))

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券等 - 償却原価法(定額法)
  - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの - 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物並びに器具及び備品 - 定額法
  - ・リース資産
    - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
    - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金 - . . . . 当拠点区分で採用している熊本県退職共済制度のに基づき、当期末における熊本県退職共済制度への当拠点区分負担の掛金累計額を計上している。
  - ・賞与引当金 - . . . . 職員賞与の支払いに備えるため、支給見込額に基づき計上している。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

## 3. 採用する退職給付制度

当拠点区分は、独立行政法人福祉医療機構の実施する退職共済制度及び熊本県退職共済制度を採用している。

## 4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

- 当拠点区分において作成する財務諸表等は以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)  
第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式を作成している。
  - (2) 拠点区分事業活動明細書(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)  
当法人は、社会福祉事業のみのため作成していない。
  - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳書(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)  
当法人は、拠点のみのため作成していない。
  - (4) 拠点区分におけるサービス区分の内容

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	6,823,500			6,823,500
建物	154,845,094		6,603,965	148,241,129
合計	161,668,594		6,603,965	155,064,629

## 6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

取崩し無し

## 7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地(基本財産) 6,823,500円  
建物(基本財産) 148,241,129円

計 155,064,629円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 32,370,000円

計 32,370,000円

C拠点では「6.担保に供している資産」は「該当なし」と記載。

## 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	204,358,618	56,117,489	148,241,129

土地（基本財産）	6,823,500	0	6,823,500
建物（有形固定資産）	188,568	106,856	81,712
建築物（有形固定資産）	19,967,800	14,248,971	5,718,829
車両運搬具（有形固定資産）	14,976,219	7,070,880	7,905,339
器具及び備品（有形固定資産）	15,824,022	13,728,770	2,095,252
機械及び装置（有形固定資産）	1,316,520	43,884	1,272,636
権利（無形固定資産）	5,077,773		5,077,773
合計	268,533,020	91,316,850	177,216,170

**9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高**  
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

**10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益**

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当事項なし	0	0	0
合計	0	0	0

**11. 重要な後発事象**

該当事項なし

**12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項**

該当事項なし